

議会だより

げんせい

2020
Vol.107



7月16日

7月臨時会

8月21日

8月臨時会

9月4日~10日

9月定例会

2-3 議会の新体制決まる

4 人事 村道路線の認定変更

5-8 元年度決算

9-10 2年度補正予算

11 第2回臨時会

12 第3回臨時会

13-17 1氏が一般質問

芸西小学校運動会

編集 高知県芸西村議会広報編集委員会
発行 議長 池田 廣
印刷 株式会社新聞総合印刷

新体制決まる!!

議長に池田 廣氏

副議長に宮崎義明氏



池田 廣議長



宮崎 義明副議長

8月21日に第3回臨時会が開催され、正副議長選挙、常任委員会、議会運営委員会などの組織改編を行った。

議長選挙では、池田廣氏6票、仙頭一貴氏3票で、池田氏を議長に選出、副議長選挙では、宮崎義明氏6票（無効票3票）で宮崎氏を副議長に選出した。新しい各委員会の構成は、以下のとおり。

就任のあいさつ

この度は、第3回臨時会におきまして、議長及び副議長に選任されました。地方自治制度の2

元代表制のもと議会

をあらためて感じており、これまで以上に慎重な議会運営に努めてまいりたいと思います。

思います。

また、多くの村民の方々が議会と村政に関心をよせることができるよう、議会広報の充実に努め、時代のニーズに合うような情報発信を取り入れるなど、「村民に開かれた身近な議会」を目指してまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症による劇的な社会情勢の変化の中、村民の生活と安心安全な暮らしが守られるよう行政を監視、評価する機関として重要な役割を担っていること

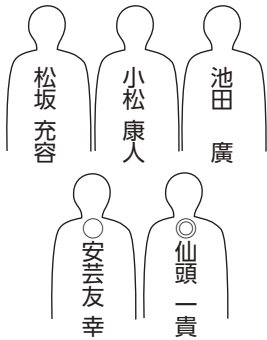
村民の皆様には、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

を担っていること

第3回 臨時会 (8月21日)

議会の

総務常任委員会



(◎委員長、○副委員長)

経済建設常任委員会



(◎委員長、○副委員長)

◎委員長
○副委員長

議会広報編集委員会

| | | | | | | | | |
|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--------|--------|
| 池田 廣 | 宮崎 義明 | 仙頭 一貴 | 小松 康人 | 岡村 興樹 | 伊藤 宏 | 安芸友 幸 | ○松坂 充容 | ◎岡村 俊彰 |
|------|-------|-------|-------|-------|------|-------|--------|--------|

議会運営委員会

| | | | | |
|-------|-------|-------|--------|--------|
| 宮崎 義明 | 岡村 俊彰 | 安芸友 幸 | ○仙頭 一貴 | ◎小松 康人 |
|-------|-------|-------|--------|--------|

教育長・教育委員会委員 を任命

9月定例会

令和2年度

令和2年9月定例会は、9月4日から10日までの会期で開かれ、教育長の任命、令和元年度決算認定、令和2年度補正予算など村長提出20議案と議員提出1議案を審議・採決した。

また、一般質問には4氏が登壇し、村政全般についてたまたした。その概要は以下のとおり。

人事

教育長に

池田美延氏

(再任)



池田 美延氏

教育長に池田美延氏を任命したいと提案があり、全員賛成で同意した。

略歴
昭和45年生、和食。
任期は、令和2年10月4日から3年間。

教育委員に

藤戸由香氏

(再任)



藤戸 由香氏

教育委員に藤戸由香氏を任命したいと提案があり、全員賛成で同意した。

略歴
昭和49年生、西分。
任期は、令和2年12月13日から4年間。

村道路線の認定変更

村道奥出線、市屋敷線の起点となる中村橋架け替えのため、両路線の起点と、河川の拡幅により

道路延長を変更するもの。
【全員賛成で認定】



架け替え予定の中村橋

令和元年度
決算

歳出 42億 1,291万円

(前年比 9.65%増)

レンタルハウス建設補助金
小中学校空調設備工事費

1億 1,843万円

4,849万円

消 防

火災で2件の出動があった。

救急業務委託では、30年度より90件減少の239件の出動があり、急病137件、転医53件、負傷32件、交通事故など11件、その他6件でドクターヘリによる搬送は1件となっている。

防 災

村内一斉防災訓練を9月に行い、地区での避難訓練や役場職員による炊き出しなどを実施した。12月には憩ヶ丘村民体育

館で避難所運営訓練を行い、約50人の参加があった。

12月に役場庁舎、村民会館、生涯学習館、文化資料館、筒井美術館、老人福祉センターの非構造部材耐震化工事を契約し、2年度に繰り越して工事を実施している。

自主防災組織

資機材再整備補助金事業を活用し、長谷、松原、郷西が資機材を整備した。

自主防災組織活動補助金では、浜東、土居が非常食や水、消耗品などの整備を行った。また、災害用一体型ト

租税債権管理機構

村税の収納状況は年々向上傾向にあり、元年度は全体で95%を超え、滞納繰越額だけをみても約40%と高い収納率を維持し、滞納繰越額は25%の減となった。

健康・福祉

ふれあいセンター・ほっとハウスは、3月5日からコロナ対策のため休館した。

包括支援センターの対応件数は、実態把握延べ17件、総合相談延べ1013件、権利擁護業務延べ40件の対応をした。

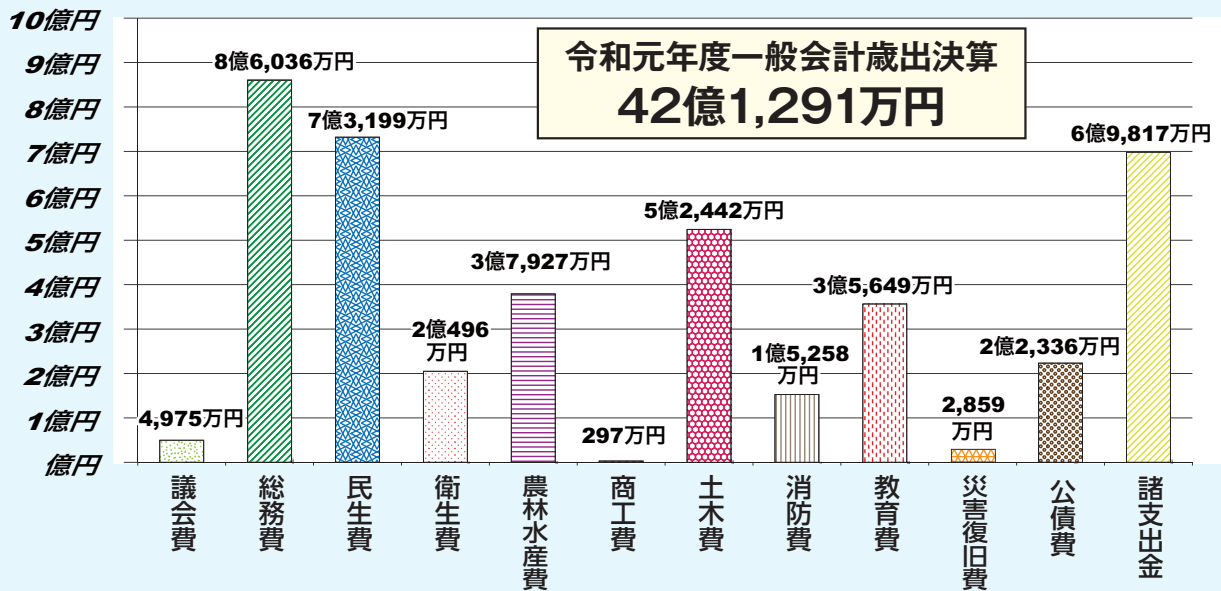
また、関係機関と共働を中心として255世帯に対し脱水・熱中症、特殊詐欺被害並びに高齢者交通安全の声かけ訪問を行った。子どもや保護者が生活習慣病を学ぶ将来についての健康意識の向上を目的に、小学4年生20人、中学1年生27人に対して

ふるさと納税

返礼品に関する規制強化を目的とした制度の見直しが行われたが、他市町村と連携した共通返礼品や芸西米の採用、掲載サイトの増加などにより、5万7600件、6億8900万円の寄付があった。

集落活動センター

シキビやサトウキビの収穫・販売、竹林整備、加工品販売により29万円あまりの収入があり、地場産品の開発・生産拠点となる加工所の整備も完了した。



小児生活習慣病予防健診を行った。

健診当日に来ることのできなかつた子どもに「ひろい健診」を行い、受診の機会を増やした。特定健診・健康検査の実施率向上の取り組みとして、健診結果説明会を実施し、90人の参加があった。

産業振興

地籍調査事業は平野部（和食地区の456筆0・24平方キロメートル）、山間部（久重地区の343筆0・89平方キロメートル）の一筆地調査および測量を行った。

移住促進については東京、大阪での「高知暮らしフェア」に参加したことや空き家バンクの登録物件情報をホームページに掲載したことなどにより、1件の売買契約につながった。移住促進住宅6棟は全て入居しており、お試し

住宅についても稼働率がほぼ100%となった。

移住者向け分譲宅地は、用地約2500平方メートルの取得と測量設計委託業務が完了した。園芸用ハウス整備事業ではレンタルハウス整備を新規就農1件、規模拡大3件、高度化6件、合計10件の建設支援を行った。また産地パワーアップ事業でも1件の農家に対し低コストハウスの建設補助を行った。

農業次世代人材投資事業では10人の新規就農者に対し経営支援を行い、後継者対策として、親元就農希望者2人と研修事業希望者1人への支援を行った。

土木環境

道路事業では、村道と食馬ノ上線拡幅工事、高規格道路芸西東インターチェンジ北側道路付け替えとなる村道笠松線の村施工分の工事が完成し



レンタルハウス（令和元年度施工）

た。

農業土木では、瓜生谷奥出ダムのパイプライン工事、桜ヶ池東地水利組合ならびに赤野土地改良区の用水路補修工事を行った。

和食川治水対策では、導流堤閉塞時に県によ

て設置された排水ポンプの効果的な活用方法の検証と、閉塞問題の解決に向けた対応策を協議した。

導流堤本体の改修は長寿命化工事の最終となる西側2門の出口部分の改修工事に着手している。

● 教 育

小中学校の全教室に、エアコンを整備し教育環境の向上に努めた。

3月には、コロナ対策のため当村でも4日から小中学校を臨時休業とし、卒業式も卒業生と保護者のみの式典となった。

質 疑

問 松坂議員

令和元年度、ふるさと納税寄付金から5億4379万円が繰り入れられ、多くの事業に充当しているが、どのような基準で充当しているのか。

答 都築総務課長

充当額をどう決めるのかは自治体の裁量に委ねられており、明確な根拠は定めていない。そもそも

も基金からの繰り入れは財源不足を補うためのもので、寄付者の意向に沿って財源不足が生じている事業に充当している。

問 松坂議員

寄付されたものを何の理念もなく地方交付税的に使っている印象だ。寄付の使い道の見せ方も大事になる。それが村のPRにつながり、さらに寄付を集める力になるので、改善してほしい。

【全員賛成で認定】

代替バス会計

歳入・歳出680万円。運送委託料653万円。運送人員は延べ1830人で前年比245・9%。運賃収入は18万円余りで前年比193・2%。運送人員、運賃収入共に大幅な増加になった。

代替路線の予約運行化



北芝団地建設予定地

と平野部へのコミュニティ路線の開設によるもので、地域の移動手段として定着している。今後とも外出支援の観点から利用者の利便性やニーズを念頭に置いた運行に努めたい。

【全員賛成で認定】

住宅資金貸付会計

歳入1935万円、歳出1739万円。

一括償還や返済額の増額等により貸付金元利収入金額は1076万円と大幅な歳入増となっている。

る。歳出で主なものは、一般会計繰出金1720万円。

【全員賛成で認定】

国 保 会 計

歳入8億2008万円。歳出8億1819万円。

国保事業における平均世帯数は782世帯、平均被保険者数は1417人。前年比では、世帯は6世帯の減、被保険者数は24人の減少。

保険給付費は5億1447万円、前年比8・6%（4856万円）の減少。

歳入では、所得や被保険者数の減少により1億6693万円、前年比4・5%（799万円）の減少。

特定健診の受診率は40・3%、前年比0・1%の減少。

医療費の抑制には、疾病の早期発見、治療や日頃の生活習慣が大切であ

り、特定健診の受診促進、受診率の向上に取り組む。

【全員賛成で認定】

介護保険会計

歳入5億3011万円。歳出5億1781万円。

元年度末人口は3707人、高齢者人口は1402人、高齢化率は37・8%で高い水準となっている。

1号被保険者数は前年比3人減の1361人、認定者数は28人減の251人。サービス受給者数は7人減の200人となっている。

給付費の歳出決算額は4億7789万円となり、前年比1007万円の増加となった。

給付費増加の主な要因は、施設サービス費の2億3434万円、前年比9・2%（1977万円）の増加と、特定入所者介護サービス費の2532

万円、前年比8.7%（203万円）の増加となっており、在宅サービスから施設サービスへの志向が強まっている。

介護予防として、各ふれあいセンターなど、8カ所にリハビリテーション専門職を派遣し、個別の評価・介護予防のアドバイスを受ける地域リハビリテーション活動支援事業を行った。

また、認知症講習会を1回、食事や排泄についての楽々介護教室を2回開催した。

【全員賛成で認定】

後期高齢者医療会計

歳入6720万円。歳出6553万円。

元年度末の被保険者数は79人となり、前年比1人の減少。

被保険者全体のうち、75歳以上は72人で、全体の97.8%。65歳以上75歳未満で障害認定を受けた者は17人で全体の2.2%となっている。

2%となっている。

「高知県後期高齢者医療広域連合」への負担金は43万円増の6537万円となった。

【全員賛成で認定】

簡易水道会計

歳入1億2067万円。歳出1億1404万円。

北組、中村地区での老朽管布設替の実施設計と一部の工事を実施した。

維持管理面では、水道料金システムの更新と城本取水ポンプの交換工事を行った。

漏水箇所や不具合の発生時には早期の復旧を図ることにより、安定した水道水の供給を行うことができた。

料金収入は、安芸租税債権管理機構の納付強化により、滞納繰越分の収入額、収納率とも向上した。

【全員賛成で認定】

下水道会計

歳入1億9796万円。歳出1億9760万円。

浄化センター曝気装置の電気設備とマンホールポンプ場の水位計の修繕工事を実施している。

新規接続件数は25件で元年度末の加入率は76.2%となっている。

【全員賛成で認定】

意見書（議員提出）

◎新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

【全員賛成で可決】

送り先：衆参両院議長及び内閣総理大臣ほか関係大臣

利用上の注意
割引にならんぜよ！
・テイクアウト
・飲み物だけまたは300円以下の利用
・乳児等食事をとれない者

割引対象店舗一覧
・ステーキわか ・和の太
・活魚レストラン 豊 考える村
・キッチン芸西 ・南園カントリークラブ
・シーハウス ・村や酒場 豊
・レストランザザンクロス
・ロイヤルホテル土庄

『令和2年度 芸西村飲食店応援事業』
期間・対象
・令和2年10月1日(木)～令和3年2月28日(日)
・先着30,000人限定(※30,000人になり次第終了)
・300円をこえる飲食で、1名300円割引！

地図
対象店舗の場所は、QRコードよりwebにアクセスしてご確認ください。

外食事業者支援事業

要望書・申出書等

◎情報提供に関する要望書

送り先：芸西村長

◎学びの継続のため子ども及び子育て家庭への公的支援を求める意見書

送り先：芸西村教育長

◎新型コロナウイルス感染拡大防止について申入れ書

送り先：芸西村長

主なもの

| 区 分 | 金 額 |
|------------------------|-----------|
| ふるさと納税返礼品費 | 1億5,000万円 |
| ふるさと納税郵便料 | 1億2,300万円 |
| ふるさと納税サイト利用料 | 7,100万円 |
| ふるさと納税ワンストップ登録委託料 | 1,170万円 |
| 観光活性化支援事業費（コロナ対策） | 3,777万円 |
| 外食事業者支援事業費（コロナ対策） | 1,000万円 |
| 広域公共交通維持支援事業費（コロナ対策） | 247万円 |
| 大規模宿泊事業者継続支援事業費（コロナ対策） | 2,500万円 |
| 小中学校手洗い自動化事業費（コロナ対策） | 823万円 |
| 老朽住宅除却事業費 | 1,974万円 |
| 基金積立金 | 1億8,199万円 |

ふるさと納税返礼品費
コロナ感染症対策費

1億5,000万円
1億1,019万円

質 疑

問 松坂議員

コロナ対策として、定額給付金や持続化給付金など、いろいろな給付金が支給された。給付金には課税されるのか。

医療従事者や介護福祉施設従事者などには慰労金が支給されるが、学童保育や保育所は対象外とされた。

今回の地方創生臨時交付金を使い、多くの自治体で保育士や学童保育指導員に慰労金を出す動きが広がっている。当村でも給付を検討してはどうか。

答 都築総務課長

税法上、定額給付金や子育て世帯への特例給付金は非課税、持続化給付金、休業要請協力金は課税と考えられる。

保育士など児童施設関連への慰労金の支給については、地方公務員である保育士だけの処遇改善を優先的に進めることは理解が得られないのではないかと。

問 松坂議員

今回の給付金はどれも緊急時の特別な救済策なので、国に非課税措置を求めてほしい。

〔全員賛成で可決〕

国保会計 (第2号)

41万円を追加し、総額を8億8438万円とするもの。

主なものは、基金積立金44万円など。

質疑

問 松坂議員

コロナ感染症の影響で収入が減り、国保税の減免申請をした人は現時点で5人だそう。国も今回は緊急避難的な措置なので減収額は見込みでよいとしている。申請できる人はもっと多くいるのではないか。

答 都築総務課長

県への問い合わせで「3割以上減少の見込みで受け付けたものの、最

終的に3割減少しなかった場合でも、減免を取り消さなくてよい」との見解はあるが、国からの通知は現在来ていない。正式な通知や新しい情報があれば、ホームページなどで周知したい。

【全員賛成で可決】

介護保険会計 (第2号)

1245万円を追加し、総額を5億4679万円とするもの。

主なものは、基金積立金814万円など。

【全員賛成で可決】

後期高齢者医療会計 (第2号)

265万円を追加し、総額を6697万円とするもの。

主なものは、後期高齢者保険料負担金157万円、

村税過誤納払戻金10万円など。

【全員賛成で可決】

簡易水道会計 (1号)

653万円を追加し、総額を1億3817万円とするもの。

主なものは、新設改良費43万円、基金積立金180万円など。

【全員賛成で可決】

下水道会計 (第1号)

36万円を追加し、総額を2億1056万円とするもの。

維持管理費36万円。

【全員賛成で可決】



ふるさと納税の返礼品 芸西米

議会の動き

7月

- 9日(木) 議員報酬検討特別委員会
- 10日(金) 議会だより106号第3回広報編集委員会
- 14日(火)・15日(水)・16日(木) 決算審査(事前審査)【監査委員】
- 14日(火) 総務・経済建設常任委員会(合同)中学校訪問視察
- 16日(木) 令和2年第2回芸西村議会「臨時会」
- 16日(木) 議員全員協議会(ふるさと納税制度について)
- 17日(金) 例月出納検査【監査委員】
- 22日(水) 三重県熊野市議会議員 視察対応
- 27日(月) 決算審査【監査委員】
- 28日(火) 安芸広域市町村圏事務組合議会定例会(安芸市)【議長】
- ごめん・なはり線活性化協議会総会(安芸市)【議長】
- 29日(水)~31日(金) 決算審査【監査委員】
- 29日(水) 議員報酬検討特別委員会

8月

- 12日(水) 議員報酬検討特別委員会
- 13日(木) 申入れ書提出(新型コロナウイルス感染拡大防止について)
- 18日(火) 例月出納検査【監査委員】
- 21日(金) 令和2年第3回芸西村議会「臨時会」
- 24日(月) 町村議会議長研修会及び県政に対する意見交換会
- 28日(金) 議会運営委員会
- 31日(月) 正副議長挨拶(香南市)

9月

- 1日(火) 議会運営委員会(一般質問精査)
- 4日(金)~10日(木) 令和2年第3回芸西村議会「定例会」
- 7日(月) 正副議長挨拶(安芸市)
- 10日(木) 議会だより107号第1回広報編集委員会
- 14日(月) 総務常任委員会(村営有償運送業務(お出かけバス)について)
- 例月出納検査【監査委員】
- 25日(金) 議会だより107号第2回広報編集委員会
- 28日(月)

第2回 臨時会 (7月16日)

一般会計 (専決第2号)

4億6759万円を追加し、総額を44億7065万円とするもの。
主なものは、基金積立金3億円、ふるさと納税返礼品費9000万円など。

質疑

問 松坂議員

6月のこの時期にふるさと納税寄付関連で、補正をしなければならぬのはなぜか。

答 溝渕村長

コロナ感染症の影響で自宅にすることが多くなり、インターネット閲覧の機会が非常に高まり、村の返礼品として、主にカツオのたたきがヒットし、寄付額が想定外の伸びを示したことが要因だ。

問 松坂議員

当初予算に寄付額1億5000万円しか計上しなかったのが原因ではないか。

答 都築総務課長

当初予算で寄付額6億円を計上すると、歳出ではそれに返礼品費など寄付額の50%がプラスされ、予算が不足する事態になる。ふるさと納税上位の自治体の予算編成なども勉強しながら、健全な財政運営を心がけた。

【賛成多数で承認】



防水工事中の中学校屋上

村税条例の改正

入湯税の免除に、日帰り入浴する者と学校教育上の見地から行われる行事の場合において、入浴する者を加えるもの。

【全員賛成で可決】

工事請負

芸西村分譲住宅地
造成工事

契約の方法
指名競争入札

一般会計補正 予算(第2号)

1億2439万円を追加し、総額を45億9505万円とするもの。
主なものは、生活支援地域振興券費3720万円、新型コロナウイルス感染症対策備品費1403万円、中学校屋上防水補修工事費1088万円など。

【全員賛成で可決】

契約金額
4950万円(内消費税450万円)

完成期限
令和3年3月12日

契約の相手方
四国開発株式会社
【全員賛成で可決】

第3回 臨時会 (8月21日)

工事請負

緊急防災・減災事業
業防災行政無線操
作卓入替工事

契約の方法
指名競争入札

契約金額
5225万円(内消費
税475万円)

完成期限
令和3年3月25日

契約の相手方
パナソニック システ
ムソリューションズジャ
パン株式会社 四国支社
【全員賛成で可決】

財産取得

公立学校情報通信
ネットワーク環境
施設整備事業

取得する財産
タブレット端末293台

契約の方法
指名競争入札

契約金額
1298万円(内消費
税118万円)

完成期限
令和3年3月31日

契約の相手方
株式会社四電工 高知
支店
【全員賛成で可決】

村単独事業 小学
校・中学校振興備
品購入

取得する財産
電子黒板一式12台

契約の方法
指名競争入札

契約金額
1029万円(内消費
税93万円)

完成期限
令和2年12月28日

契約の相手方
四国通建株式会社 高
知支店
【全員賛成で可決】

常任委員会 活動報告

懇談では学校の指導方
針や生徒の様子など聞き
有意義な意見交換がで
きました。

総務・経済建設常任委員会 中学校訪問視察 (7月14日)

常任委員会合同で授業
参観・教員との懇談を行
いました。

生徒たちの落ちついて
意欲的な学習状況を見る
ことができました。



中学校の授業を視察

総務常任委員会

「学びの継続のた
め子ども及び子育
て家庭への公的支
援を求める」意見
書を教育長へ提出
(7月30日)

新型コロナウイルス感
染症拡大の影響により、
経済的に厳しい環境に置
かれています

- 1、奨学資金の
追加募集、
増額、返済
の猶予、減
免
- 2、就学援助費

の増額
3、収入が大きく減少し
た家庭等への教育支
援

総務常任委員会 おでかけバス運行 状況視察 (9月14日)

地域住民の要望によ
り、新たに3路線となっ
たおでかけバスの新路線
である「西分乙方面線」
の上り線(サンシャイン
着)に試乗しました。

利用者の皆さんのお話
を直に聞けて肌で感じる
ことのできる視察となり
ました。
将来的には、運行路線
は地域に見合った変更を
していく必要があると感
じました。
運賃は100円。中学生以
下半額、未就学児無料
です。

9月定例会では4氏が登壇し、村政全般について質問しました。

- 仙頭 一貴…………… 13
 - ・奨学資金、就学援助費の減免、増額を
 - ・必要経費は支払うべきだ
- 岡村 俊彰…………… 14
 - ・転落防止柵の設置を

- 宮崎 義明…………… 15
 - ・量販店の道路整備と跡地の今後は
- 安芸友 幸…………… 16
 - ・複合災害対策をどう進めるか
 - ・学校で安全に過ごせる環境整備を

奨学資金、就学援助費の減免、増額を

国基準で対応 教育長



仙頭 一貴議員

問 仙頭議員

新型コロナウイルス感染症拡大により、家庭や学生生活に経済的影響が顕著に出ている。

総務常任委員会から、教育長に提出した「学びの継続のため子ども及び子育て家庭への公的支援を求める意見書」の要望は、どうなっているかを聞

答 池田教育長

8月定例教育委員会に議題として提案し協議中である。

教育長としての考えは、奨学資金の追加募集は行いが、増額は行わない。

就学援助費は、国基準で扶助を行っている。所得制限も、生活保護基準の1.3倍まで拡充しているため、国基準を上回る増額は考えていない。

収入が大きく減少した家庭などへの教育支援は、本年度に限り学用品

費などを小学生は1人1万円、中学生は1人1万5000円を公費で負担する。
協議の答えは出ていないがスピード感を持って対応したい。

必要経費は支払うべきだ

他の自治体参考に研究 村長

問 仙頭議員

移住促進住宅事業は、予算や家主との折合が

かず実施されない場合、設計士や見積もりした業者には対価が支払われないと聞いたが本当か。



移住促進住宅（下中）

答 岡村産業振興課長

予算内で事業が施行できるかの判断がつかない場合、建築設計士に概算費用を出してもらっているが費用は支払っていない。

問 仙頭議員

この事業は、県の補助要綱に基づいて行っているが補助対象経費に「改修設計、改修工事等に必要な経費」とうたわれている。当然必要な経費として支払うべきだ。

答 岡村産業振興課長

当初予算で設計費として議決されているが、本実施設計費分と解釈しており支払いは考えていない。

問 仙頭議員

実施されない図面を、きちんと残して事業の参考資料とするべきだ。

事業の工事費の教材として目安にもなるし担当

職員のスキルアップにつながるのではないか。支払いをして図面は正式に残していくべきだ。

答 溝渕村長

どのような基準で適切な費用を支払うことができるのか、今後他の自治体を参考に研究したい。

転落防止柵の設置を

緊急度を見極め対処

村長



岡村 俊彰議員

問 岡村(俊)議員

近年健康志向が高まり、朝夕には多くの村民が和食川の両岸を散歩しているのをよく見かけ

る。
小中学校の児童・生徒も自転車で行っている。

先日、ソソノキ橋右岸において、深夜に自転車について帰宅中に、誤って川に転落する事故が発生した。

幸いにも大事には至らなかったものの、数年前にも月ノ輪橋で同様の転落事故が発生している。このような転落事故が再発しないために、転落

防止柵を設置してはどうか。

また、村民が安心して暮らせる村づくりを推進するために、どのような安全施策を考えているのか。

答 恒石企画振興課長

和食川両岸の道路部分や遊歩道は、県道もしくは村道の占用地にあたる。管理主体の県土木事務

所と協議し、危険性のあ
る部分は河川管理に支障
のない範囲で順次、設置
の対応を行う。

答 溝渕村長

村民の安全・安心な環
境の確保は、今後も村内



ソソノキ橋右岸側

を定期的に巡回し、危険箇所の特定や改善に取り組む。

現在策定中の「第11次芸西村交通安全計画」でも、沿道の土地利用や道路利用も視野に入れ、安全対策を構築していきたい。

防災対策の観点からも、震災・豪雨時の崩壊、浸水、橋梁崩落などに対して、その危険性を回避し代替えできる道路ネットワークの対策も急いでいるところだ。
今後現場の緊急度などを見極め、対処していく。



宮崎 義明議員

量販店の道路整備と跡地の今後は

具体的に検討 村長

問 宮崎議員

サンシャイン移転先の道路は狭い箇所があり、譲受や賃貸契約を結ぶなどして、通行しやすい道路整備の必要がある。

また、信号機の関係で抜け道となる道には土地所有者と協議して、道路の拡幅や水路に蓋を設置するなど交通安全に努める必要があるのではないかと。

相手方との協議となるが、サンシャイン跡地が当村に有効となる活用方法を模索してはどうか。

答 松本土木環境課長

移転先の道路状況は狭い道が多いため、車の往来や安全性が心配される。支援できる部分については公共工事として取り組みを進めている。
一方、近年の交通事情を見ると、渋滞の裏道として小さな道でも通り抜け車両があり、整備することにより危険性が増す



村道 and 食馬ノ上線

のが心配だ。
営業開始後の混雑や通行ルートの把握は予想が困難なため、営業前の改良は用地問題や予算的にも難しい。地域のそれぞれの意見を参考に今後対応を検討したい。
跡地活用は、サンシャインの判断が重要となるが、県の企業立地課などを通じて紹介などもする。

問 宮崎議員

土地購入が可能ならば村民の安全や利便性の向上に向け、ふるさと応援基金を取り崩してでも道路整備を実施すべきではないか。

答 溝渕村長

周辺道路整備は、所有者の協力が必要だが、過

去の経過から部分的な借地や譲渡は難しいと思う。

また、所有者の土地取引の経過上、高額な取得価格が想定される。

当村としてサンシャインの営業に関してどのような支援ができるか今後協議を進め、地権者の意向や条件を聞き交渉の機会を持つ必要がある。

複合災害対策をどう進めるか

日頃から「自助」、「共助」を心がけて 村長



安芸友 幸議員

の分散避難をどう考えるか。

答 都築総務課長

近年、予測を超える自然災害が多発している。人的・経済的被害を軽減し、安全・安心を確保するため住民、地域コミュニティ、行政が連携して「災害に強い村づくり」を推進する。

問 安芸友議員
自然災害と新型コロナウイルス感染症の複合災害が懸念される。当村の防災対策基本方針に「災害に強い村づくり」が掲げられているが、具体的にどう進めるか。災害時、高齢者や要配慮者などへの援助と避難所での感染予防対策について聞く。
村指定の避難所以外へ

要配慮者への援助については、名簿作成、同意者の情報を自主防災組織と警察へ提供、避難方法や個別計画策定などに取り組んでいる。避難所での感染予防や健康面、設備面での対策を安芸保健所と相談しながら進めていく。濃厚接触や感染が疑われる人は

村民会館など公共施設への一次避難を計画している。

分散避難については、村が開設する避難所だけでなく、安全な親類や知人宅への避難も考えてほしい。今後も避難情報と感染症対策を合わせて発信したい。

答 溝渕村長

複合災害対策は従来とは異なる対応が求められる。

避難所での感染予防用資機材、運営マニュアル、訓練などに平素から取り組む。避難所の広さは3密対応にも十分だが、災害規模と感染状況によりさらなる検証が課題だ。

自分の命は自分で守る「自助」、皆で協力し合う「共助」の精神を日頃から心がけてほしい。

学校で安全に過ごせる環境整備を

雨漏り対策工事は11月上旬終了 教育長



中学校玄関の天井崩落

問 安芸友議員

当村の学校は老朽化により危険箇所が多くある。

小学校は体育館に、中学校は校舎の至る所に雨漏りがあり衛生面、安全面でも放置できない問題

だ。

先日は中学校生徒玄関の天井が崩落した。中学校のトイレは体育館と校舎建物外に1カ所しかなく、部活動などで遅い時間にトイレを利用するのは心配である。安全対策としてトイレ

を校舎内へ設置できないか。

自転車小屋の屋根が毎年飛んだり、強い風で自転車が倒れ、壊れることもあるが、改善はできないか。

中学校東側の道は通学路であり、地域住民の仕事への通り道である。狭くて危険なので中学校側の道の拡幅を住民が要望して1年以上経過するが進捗状況はどうか。

答 池田教育長

小学校の体育館は建築後43年、中学校は52年が経過し老朽化が進んでいる。小学校体育館は通常の雨では雨漏りはしないが、台風など豪雨時に数カ所雨漏りがする。

中学校は、2年連続で雨漏りのひどい2教室と階段の修繕を行ったが、7月豪雨で違う所からも漏りだした。緊急を要するので予算をつけ、契約をし工事に入る。11月上旬には終了の予定だ。新

たに危険場所が見つければその都度直す。

小学校体育館は検討したい。

中学校トイレは生徒に不便をかけているが、遅い時は校舎内の障害者用のトイレを利用できないか学校現場とも協議したい。

自転車小屋の改築は難しい問題だが研究したい。

答 松本土木環境課長

キリスト教会改築で悪条件が緩和されたが中学校側拡幅は工法の検討を行っている。今年中に工事は完成する見込みだ。



保幼小中が食育の一環で稲刈りを行いました



議会の傍聴に

お気軽に

おいでください。

次の定例会は

12月中旬の予定です。

編集委員

- 委員長 岡村 俊彰
- 副委員長 松坂 充容
- 委員 安芸友 幸
- 伊藤 宏
- 岡村 興樹
- 小松 康人
- 仙頭 一貴
- 宮崎 義明
- 池田 廣



詳しく知りたい方は、議事録を閲覧できますので、議会事務局までおいでください。

議会事務局 (TEL) 33-2137

芸西村の美しい夜明け

はんはくめいこうせん



反薄明光線が現れる(8月28日早朝撮影)



9/28
(月)

幼稚園の芋掘り



10/3
(土)

おもてなし一斉清掃